

# 令和7年度 心を育む学校給食週間の取組み

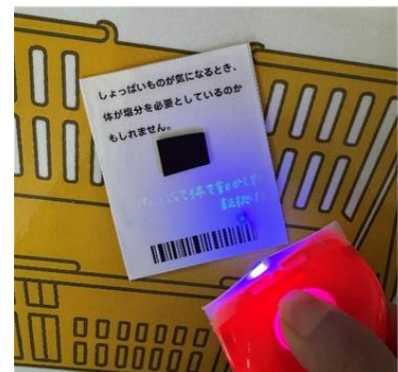
## ◆実施校数:332校

学校給食を実施している小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

## ◆実施内容

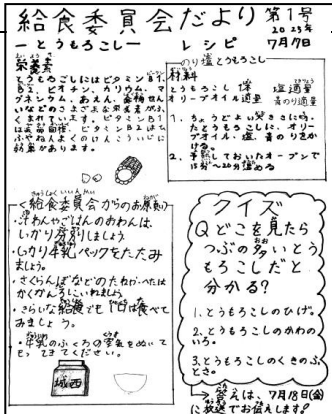
「からだ」づくり	食べ物の身体に与える影響を知る。 季節や環境、体調に合った食を覚える。
<p>【取組みの特徴】</p> <p>委員会活動を通して、成長期に必要な栄養や自分の身体に合った食事量について、おたよりやオリジナル動画、掲示等で発信し、楽しく学ぶ取組みが多かった。</p> <p>栄養教諭と学級担任が協力しての食に関する指導や教職員による食の思い出などの講話を通して、健康への関心の高まりや、給食をしっかりと食べようという意識や態度を育てる取組みも多く見られた。</p>	

### ～ 掲示物の工夫(大蔵村立大蔵中学校) ～




報告より:「今、何が食べたい?」という身近な感覚を切り口に、体調や気分によって、求める味が変わることがあることを掲示で示した。ブラックライト等の仕掛けを用い、食べたい気持ちが「体や心からのサインかもしれない」という視点に気づく工夫を行った。味覚を通して、日頃の体調や心身の変化を振り返る意識を高めることをねらいとした。

# 「からだ」づくり(身体健康維持・増進)取組事例

学校名	山形市立第六小学校
実施期間	令和7年11月17日(月)～11月21日(金)
<p><b>【委員会活動】</b></p> <p>○「給食委員だより」の発行</p> <p>委員会の創造的な活動の一つとして、「給食委員だより」を発行した。苦手な物を少しでも食べてほしい、給食の残量が少しでも減ってほしいという思いから「とうもろこしを使ったレシピ」を伝えた。好きな物も嫌いな物も興味を持って食べてもらえるように、給食の好き・嫌いアンケートを行い、その結果を全校朝会でクイズ形式にしながら伝えた。</p> <p>◎成果</p> <p>委員会では、全校児童にこうなってほしいという思いを具体的にもって活動を行うことができた。</p>	

学校名	山形市立東沢小学校
実施期間	令和7年12月15日(月)～12月19日(金)
<p><b>【給食時間の取組】</b></p> <p>○通年を通しての取組</p> <p>好き嫌いが多く、少食、偏食、食べるのに時間がかかるという子どもが多く、通年で、食べ始める前に、「減らしタイム・増やしタイム」で自分に適する量を決め、責任を持って食べたり、嫌いなものにも一口チャレンジしたりすることを行っている。残食をできるだけ減らせるように仲間同士声をかけ合ったり、全部食べ終わった人は「おかわりタイム」を設けたりして、全員で協力した。特に残量調べの期間には、残量を少なくするために学級全体で呼びかけて、「もったいない」という思いをもつことができるようにした。</p> <p>◎成果</p> <p>自分の心と体のために食べよう、「もったいない」という食べ物を粗末にしないようにしようという気持ちが高まり、残食が減ったり、嫌いなものにもチャレンジする気持ちが生まれたりした。「こころ・からだ・おこない」が全部つながっているということを感じることができた。</p> <p>昼の校内放送での健康委員会による「献立の食品群に関するクイズ(通年)」によって、食への関心も高まり、赤・黄・緑の食品をバランスよく食べることへの意識づけとなっている。</p>	

学校名	山形市立東小学校
実施期間	令和7年12月8日(月)～12月12日(金)
<p><b>【教科と連携・栄養教諭と連携】</b></p> <p>○国語科授業「すがたをかえる大豆」より更なる学びを広げる取組み</p> <p>3年生は、大豆以外にもすがたをかえる食べ物はないか、その食材にはどのような栄養があるのか、どんな食べ方があるのかななどを自分で調べて知ることができた。</p> <p>◎成果</p> <p>その日の給食の献立に合わせた内容が放送されたことで、全校生も、食べ物に興味をもちながら給食を食べることができていた。</p>	
<p>3年生による「すがたをかえる〇〇ニュース」として10回の放送を実施</p>	

学校名	上山市立宮川中学校
実施期間	令和7年11月17日（月）～11月21日（金）
<p><b>【栄養講話】</b></p> <p>○アスリートによる食育講話</p> <p>元サッカー選手やオリンピックのメダリストの方をお呼びし、一緒になって競技を行ったり、給食の時間に交流したりした。</p> <p>◎成果</p> <p>アスリートの方々とスポーツや給食で交流し、楽しくスポーツをすることの大切さや体作りに関してお話を聞きすることができた。</p>	

学校名	寒河江市立寒河江中部小学校
実施期間	令和8年1月19日（月）～1月23日（金）
<p><b>【食育の充実】</b></p> <p>○各学年の理解度に合わせて授業や委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はてなぼっくす」（野菜を入れた箱）：何が入っているかわからないワクワク感と触った感触で冬に食べる野菜について理解する。</li> <li>・学校栄養士による食育指導実施（クラスごと）：各学年の理解度に合わせて、朝ごはんの大切さ、成長期の食事バランス、睡眠や日常の活動を考えたの食育指導を実施。手づくり教材を使用し、ゲーム形式で自分に必要な食べ物について話し合った。</li> <li>・給食委員会による「食育かるた作成」：ロング昼休みに「かるた大会」を開催した。</li> </ul> <p>○食に関する提示</p> <p>給食の歴史や郷土料理のサンプル、使用している大鍋の大きさのスペースを作り大ベラで調理体験ができるコーナーを設置し、多くの児童が本物にふれることで、特産物や給食の歴史について興味を深めることができた。</p> <p>◎成果と課題</p> <p>給食委員（5・6年）が主体性を持って準備を行い、「心を育む学校給食週間」を盛り上げることができた。ロング昼休みに「かるた大会」を開催することで、食べ物や栄養、食事の大切さ、フードロスについて遊びながら学べる機会を作ることができた。しかし、食育かるたの作成には時間を要したので、今後は準備期間を多く確保して作成に取り組みたい。</p>	
	
 <p style="text-align: center;">「食育かるた」大会の開催</p>	
 <p style="text-align: center;">大鍋同寸大体験コーナー</p>	

学校名	東根市立高崎小学校
実施期間	令和7年12月8日（月）～12月12日（金）
<p><b>【地域と連携】</b></p> <p>○お魚出前授業</p> <p>東根市学校給食物資納入協会の海産物部会の方々を招き、魚の種類や生態などについて、絵や図などを見ながら教えていただいた。また、魚のさばき方を、実演を交えながら教えていただいた。時折、「初めて見た！」「なるほど」などの声が聞こえ、初めての体験となった児童が多く、貴重な時間になった。その後、魚のつみれ汁をいただき、今まで魚が苦手だった児童も、おいしく食べている姿が見られた。振り返りでは、「魚は苦手だったけど、これから少し食べるようにしていく。」「食べ物の命や作ってくれる人たちに感謝しながら食べていきたい。」などの思いをもつことができた。</p> <p>◎成果</p> <p>お魚出前授業で、魚料理に携わっている方々と交流ができ、魚への親しみの思いを抱いたり、携わる方々へ感謝の思いをもったりすることができた。</p>	

学校名	新庄市立明倫学園
実施期間	令和8年1月22日（木）～1月30日（金）
<p><b>【食育の充実】</b></p> <p>○鉄アップ給食の実施</p> <p>「鉄アップ給食」を実施し、鉄が多い食べ物などについて掲示物や給食一口メモで紹介した。</p> <p>○栄養教諭による食育指導</p> <p>1年生対象に「やさいとなかよくなるう」というテーマで食育を実施し、野菜の特徴からクイズを出し合い、栄養について指導した。野菜の花クイズや、野菜の栄養について掲示した。</p> <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5～9年生の給食委員会の活動を通して、栄養の大切さ、感謝して食べることなどについてしっかり考えることができた。</li> <li>・食育授業を行ったことで、野菜に興味を持ち、苦手なものでも挑戦してみようという意欲が高まった。</li> </ul>	

学校名	長井市立長井南中学校
実施期間	令和7年12月15日（月）～12月19日（金）
<p><b>【委員会活動】</b></p> <p>○「残食0Day」の活動</p> <p>期間内に「残食0Day」を実施し、各クラス残さずに食べきるように呼びかける。期間中、給食委員と給食当番が盛り切り配膳の実施と呼びかけをする。</p> <p>◎成果</p> <p>完食するメニューを2品に絞ることで、残食0を目指し無理のない取組みになった。今回もほとんどのクラスが完食することができた。残食0Dayに加えて、盛り切り配膳をクラスでチャレンジした。給食委員の呼びかけや給食当番、担任の協力で、うまくできたクラスがあった。普段から給食を盛りきることを今後とも継続して指導していきたい。給食委員の中でも盛り切る活動を行うことにより、いつもよりも残食を減らせた実感があったとの意見が多かった。</p>	

学校名	米沢市立松川小学校
実施期間	令和7年12月1日（月）～12月5日（金）
<p><b>【家庭や地域と連携】</b></p> <p>○学校給食試食会（1年生）</p> <p>ほとんどの保護者が参加し、栄養教諭から学校給食や特色あるベジアップ献立について説明を聞いた。保護者は児童が普段行っている給食準備を体験した。事後アンケートも実施し、今後の学校給食に生かすよい機会となった。</p> <p>○米沢栄養大学との連携（5年生）</p> <p>小学校近くにある栄養大学を5年生が毎年訪問している。キャリア教育の一環で行っているもので、大学の施設の様子や雰囲気を体験することができた。大学の教授から講義をしていただき食事の大切さや栄養バランスについて話を聞き、児童は熱心に耳を傾けていた。</p> <p>◎成果</p> <p>給食試食会では、特色ある行事食やベジアップ献立などの説明を栄養教諭から聞いた。事後アンケートでは、学校給食の献立はよく考えられて作られていることや子供の給食の様子を実際に見ることができたという意見が多く、今後もこのような機会を設けていきたい。</p>	

学校名	庄内町立余目第二小学校
実施期間	令和7年12月1日（月）～12月19日（金）
<p><b>【委員会活動】</b></p> <p>○「かぜ予防に効果的な食べ物ウォークラリー」</p> <p>保健・給食委員会の委員が作成した『かぜ予防に効果的な食べ物』ポスターを校内のあちこちに張り出した。参加者はそのポスターを見つけ出し食材名を用紙に記入した。</p> <p>◎成果</p> <p>児童参加型の活動を取り入れることにより、食への関心の高まりを感じた。特に児童委員会主催のウォークラリーは、委員会の子ども自身も新しい発見や学びに場になった。</p>	

学校名	酒田市立新堀小学校
実施期間	令和8年1月16日（金）～1月22日（木）
<p><b>【教科と連携】</b></p> <p>○家庭科での学びを生かす 「6年生コラボ給食」</p> <p>6年生の家庭科の授業で、栄養バランス、旬の食材、食材の値段などを考慮しながら献立を考えた。それを給食に取り入れられないか調理員に提案し検討してもらい、2回全校へ提供してもらった。</p> <p>◎成果</p> <p>子どもたちが実際に、自分で栄養バランスを考えて献立を作成してみる体験を通して、給食がいかに栄養バランスを考えられて作られているか、また、家庭で食事を作ってもらえるありがたさを実感できる良い機会となった。また、給食の献立の献立として取り入れることで、食への興味・関心を高めることができた。</p>	

